

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院で行っている周術期等口腔機能管理の現状

[研究責任者] 医療技術局 診療技術室 歯科衛生士 向井紗耶香

[研究の背景]

2012年より、全身麻酔手術時の気管挿管によって歯が抜けてしまう等の口腔トラブルや術後の合併症の予防、がん化学療法、放射線療法時の口腔内のトラブルを予防するために、対象の患者さんに対して周術期等口腔機能管理（以下、周口管）が実施されるようになりました。当院では2020年から周口管の専従の歯科医師を配置し、それに伴い歯科衛生士も専門的に関わる事が増加しました。年々、周口管受診の患者さんも増加傾向にあります。現在の状況を把握するために研究を行います。

[研究の目的]

今後、周口管の介入の拡充を図り、必要とする全て患者さんに提供できるように課題を挙げ、改善策の検討を行います。また、歯科衛生士の専門性、役割を見直すことで患者さんの予後や、食べる、話すといった口腔機能の維持・向上にも寄与すると考えます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2020年6月1日から2022年5月31日の間に歯科口腔外科に周術期等口腔機能管理を目的に受診した患者さん

●研究期間：2023年8月1日から2023年9月3日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：

- ・臨床所見（年齢、性別、身長、体重、既往歴、内服歴、かかりつけ歯科）
- ・紹介科
- ・原疾患名
- ・治療（手術名、治療時期）
- ・周術期等口腔機能管理の介入回数

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

医療技術局 診療技術室 歯科衛生士 向井紗耶香

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913